

## サイエンスカフェの概要について(事後報告)

1. 開催日時:2018年9月29日(土) 15時00分~16時30分
2. 開催場所:島根県民会館 308会議室(〒690-0887 島根県松江市殿町158)
3. 関係団体等:日本学術会議農芸化学分科会  
公益社団法人 日本農芸化学会  
国立大学法人 島根大学
4. 役割  
司会:古田賢次郎(島根大学 生物資源科学部)  
挨拶:稲垣 賢二(岡山大学, 日本学術会議連携会員)  
講師:塩月 孝博(島根大学 生物資源科学部)
5. 開催概要:  
台風来襲前日の足元の悪い中 島根県内各地から25名のご参加を頂いた。最初に昆虫を対象にした生命科学研究、特に環境適応進化による多様性や、昆虫の色について色素や構造色よることなどの話題が紹介された。そしてトノサマバッタおよびサバクトビバッタの体色は混み合いや周囲背景の色などによって大きく変わることから、どのような条件でどう変化するか、その時に、体内の遺伝子やタンパク質の発現はどうなっているかのしくみを明らかにする研究が解説された。それに関連して、昆虫におけるRNA干渉実験などの分子生物学のアプローチから分かってきたことも示された。普段、昆虫に興味を持っていても、そこで起こっている生命現象については初めて知ることも多く、参加者の知的好奇心が大いに刺激されるもので、話題提供の途中でも、講師と参加者との間で活発な双方向の意見交換がなされた。
6. 参加人数:  
有料来場者:25名  
講演者,司会,挨拶等:3名
7. 特記事項:  
なし